

年 月 日

病院

院長 先生 御侍史

がん組織のご提供についてのお願い

拝啓 先生におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

私は、貴院にて、_____の切除術を受けた（もしくは予定している）

_____と申します。

この度、がん免疫療法の一つである「自家がんワクチン療法」を受診したいと考えており、ワクチン作製に必要ながん組織のご提供についてご相談させていただきたく、お手紙をさし上げました。

自家がんワクチンは、理化学研究所発・筑波大学発のベンチャー企業・セルメディシン株式会社が開発しているものです。がんのホルマリン／パラフィン固定組織上で患者自身の細胞傷害性 T リンパ球（CTL）が誘導可能という発見から始まり、基礎研究、大学病院等における臨床研究を経て現在に至っております。術後肝がん再発抑制、術後膠芽腫の増悪抑制についてはかなりの効果が期待でき、また、他のがん種についても症例ベースでは治療効果が見られておりますため、がんの補助療法として導入が試みられております。

自家がんワクチンは私自身のがん組織が原材料（がん抗原用）となり、作製には目安として大人の小指の 1/3 程度（1.5g 以上、できれば 2g 以上、パラフィンブロックなら 3～4 個以上）が必要です。そこで、貴院にて摘出したがん組織のパラフィンブロックもしくはホルマリン固定標本を自家がんワクチン作製のためにお分けいただけませんか。パラフィンブロックの場合は、自家がんワクチン作製前に依頼することで少量ながら切片の作製が可能な状態でお返すことにも対応しているそうです。不躰なお願いとは存じますが、私の希望する治療のためにお力添えいただければ大変幸甚に存じます。

もしがん組織をご提供いただける場合は、私に直接お渡しいただくか、下記の自家がんワクチン受診予定の医療機関宛てにお送りいただければ大変ありがたく存じます。お忙しい中で申し訳ありませんが、ご検討くださいますよう、どうかよろしくお願い申し上げます。

敬具

（貴院診察券番号） _____

（患者 氏名） _____

（患者自署署名、または、代理人自署署名） _____ 印

（自家がんワクチン受診予定の医療機関名） _____